



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月13日

上場会社名 株式会社アミューズ 上場取引所 東
 コード番号 4301 URL http://www.amuse.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 畠中 達郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 宮腰 俊男 TEL 03-5457-3358
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日 配当支払開始予定日 平成26年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	21,078	27.6	2,571	27.6	2,654	26.7	1,670	40.3
26年3月期第2四半期	16,521	10.5	2,015	1.7	2,095	5.5	1,191	1.1

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 1,712百万円 (33.2%) 26年3月期第2四半期 1,285百万円 (4.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	193.54	—
26年3月期第2四半期	134.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	28,689	18,794	63.6
26年3月期	24,791	17,215	67.6

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 18,255百万円 26年3月期 16,755百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	22.50	—	22.50	45.00
27年3月期	—	15.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

26年3月期の第2四半期末及び期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 記念配当 7円50銭

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,450	5.0	3,300	△9.5	3,400	△9.8	2,100	△4.8	243.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 2社 （社名）AMUSE ENTERTAINMENT SINGAPORE Pte.Ltd.、Amuse Group USA, Inc.

(注) 詳細は、添付資料P. 5「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	9,311,760株	26年3月期	9,311,760株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	679,405株	26年3月期	678,541株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	8,632,922株	26年3月期2Q	8,854,273株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

1. 平成26年5月14日に公表いたしました通期連結業績予想を修正しております。なお、当該予想値の修正に関する事項は、平成26年10月31日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 5「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、平成26年11月14日（金）に機関投資家・アナリスト向け第2四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会にて配布する決算補足説明資料は、開催後、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(当第2四半期連結累計期間の経営成績)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	増減	増減率 (%)
営業収入	16,521	21,078	4,557	27.6
営業利益	2,015	2,571	556	27.6
経常利益	2,095	2,654	558	26.7
四半期純利益	1,191	1,670	479	40.3

〔経済状況〕

我が国経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要反動の長期化、海外景気の下振れ懸念など、内外のリスクに留意する必要がありますが、政府、日銀の各種政策効果もあり、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

〔当社グループの事業概況〕

当社グループの経営成績は営業収入210億7千8百万円（前年同四半期比27.6%増）、営業利益25億7千1百万円（前年同四半期比27.6%増）、経常利益26億5千4百万円（前年同四半期比26.7%増）、四半期純利益16億7千万円（前年同四半期比40.3%増）となり、大型コンサートの実施により会場やオンラインショップで販売するグッズ販売収入も含め好調に推移し、増収増益となりました。

<営業収入>

- ・ 当社アーティストによるイベント収入（大型コンサート）が増加
- ・ コンサートに付随してグッズ販売収入が増加
- ・ 当社アーティスト出演作品が好調だったことにより、DVD販売収入が増加
上記要因などにより、増収となりました。

<営業利益、経常利益、四半期純利益>

増収要因により増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(営業収入)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	増減	増減率 (%)
アーティストマネジメント事業	13,975	16,826	2,850	20.4
メディアビジュアル事業	1,430	2,973	1,542	107.8
コンテンツ事業	1,114	1,278	164	14.7
合計	16,521	21,078	4,557	27.6

(セグメント利益)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	増減	増減率 (%)
アーティストマネジメント事業	2,067	2,459	392	19.0
メディアビジュアル事業	17	142	124	707.4
コンテンツ事業	339	413	73	21.6
調整額	△408	△442	△34	—
合計	2,015	2,571	556	27.6

[アーティストマネジメント事業]

営業収入168億2千6百万円(前年同四半期比20.4%増)、セグメント利益24億5千9百万円(前年同四半期比19.0%増)となり、増収増益となりました。

[主な事業]

- ・ イベント収入: <コンサート>
福山雅治(4-6月)、Perfume(8-9月)
flumpool(4-8月)のコンサートツアー
ポルノグラフィティ、ONE OK ROCKのスタジアムライブ(9月)
BABYMETALのWORLD TOUR日本公演(9月)
昨年度に引続き当社音楽アーティストが一堂に会した野外イベント
「Amuse Fes 2014 BBQ in つま恋」(7月)
<舞台・公演>
熱海五郎一座「天然女房のスパイ大作戦」(6月)
ミュージカル「黒執事」(9月)
- ・ 商品売上収入: コンサートグッズ、flumpoolのベストアルバムなど
- ・ 出演収入・CM収入: 福山雅治、大泉洋、佐藤健、三浦春馬、深津絵里、吉高由里子など
- ・ 印税収入(新譜): 福山雅治(4月アルバムCD)、Perfume(4月DVD)

<営業収入>

- ・ イベント収入(大型コンサートの実施)が増加
(前年同四半期はサザンオールスターズ(8-9月)、ONE OK ROCK(5-6月)のコンサートツアー、熱海五郎一座(6-7月)、黒執事(5-6月)などの舞台を実施)
- ・ 商品売上収入が増加
上記要因などにより増収となりました。

<セグメント利益>

増収要因により増益となりました。

[メディアビジュアル事業]

営業収入29億7千3百万円(前年同四半期比107.8%増)、セグメント利益1億4千2百万円(前年同四半期比707.4%増)となり、大幅な増収増益となりました。

[主な事業]

- ・ 映像作品販売収入: 邦画実写歴代6位を記録した「永遠の0」(7月)、福山雅治主演映画「そして父になる」(4月)、佐藤健主演映画「カノジョは嘘を愛しすぎてる」(6月)などのDVD販売収入
- ・ 映像製作収入: 「そして父になる」などの劇場配給分配収入

<営業収入>

- ・ 大ヒット映画「永遠の0」に加え、当社アーティスト主演作品が好調だったことにより、DVD販売収入が増加(前年同四半期は「ガリレオII」(9月)、「グッモーエビアン!」(5月)、「となりの美男(イケメン)」(8月)などを販売)
上記要因などにより大幅な増収となりました。

<セグメント利益>

増収要因により大幅な増益となりました。

[コンテンツ事業]

営業収入12億7千8百万円（前年同四半期比14.7%増）、セグメント利益4億1千3百万円（前年同四半期比21.6%増）となり、増収増益となりました。

[主な事業]

- ・ サザンオールスターズ、福山雅治、B E G I N、ポルノグラフィティ、P e r f u m e などによる旧譜楽曲の販売及び旧譜楽曲の二次使用

<営業収入>

著作権印税の増加、P e r f u m e のV i d e o C l i p集の発売などにより増収となりました。

<セグメント利益>

増収要因により増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(連結財政状態)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)	増減
総資産 (百万円)	24,791	28,689	3,897
純資産 (百万円)	17,215	18,794	1,578
自己資本比率 (%)	67.6	63.6	△4.0
1株当たり純資産 (円)	1,940.83	2,114.74	173.91

(連結キャッシュ・フローの状況)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,197	2,185	987
投資活動によるキャッシュ・フロー	△876	349	1,226
財務活動によるキャッシュ・フロー	△161	△137	23

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は286億8千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ38億9千7百万円増加いたしました。主な増加要因としては、流動資産「現金及び預金」及び流動資産「受取手形及び営業未収入金」の増加、固定資産「投資有価証券」の取得によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は98億9千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億1千9百万円増加いたしました。主な要因としては、流動負債「営業未払金」及び流動負債「未払法人税等」の増加によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は187億9千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億7千8百万円増加いたしました。主な増加要因としては、「四半期純利益」の計上などによるものであります。この結果、自己資本比率は63.6%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ24億2千万円増加し、当第2四半期連結会計期間末には94億4千4百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は下記のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は21億8千5百万円(前年同四半期は11億9千7百万円の獲得)となりました。

これは、主に営業債権の増加及び法人税等の支払による資金減少要因等はありませんでしたが、税金等調整前四半期純利益及び営業債務の増加に伴う資金増加要因等が上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は3億4千9百万円(前年同四半期は8億7千6百万円の使用)となりました。

これは、主に子会社株式の取得及び貸付けによる資金減少要因等はありませんでしたが、定期預金の払戻による資金増加要因等が上回ったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1億3千7百万円(前年同四半期は1億6千1百万円の使用)となりました。

これは、主に配当金の支払による資金減少要因等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月14日に公表しました通期業績予想を修正しております。詳しくは平成26年10月31日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結累計期間において、AMUSE ENTERTAINMENT SINGAPORE Pte.Ltd.及びAmuse Group USA, Inc.を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

また、特定子会社の異動には該当していませんが、当第2四半期連結累計期間において、㈱TOKYO FANTASY及び㈱アミューズクエストを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,049,520	11,468,849
受取手形及び営業未収入金	4,042,575	5,159,313
商品及び製品	1,297,490	1,330,801
仕掛品	1,921,201	1,590,525
貯蔵品	51,273	47,529
その他	1,396,170	2,498,242
貸倒引当金	△288,321	△325,954
流動資産合計	18,469,911	21,769,307
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,005,643	1,105,037
土地	2,047,730	2,036,746
その他(純額)	185,342	177,610
有形固定資産合計	3,238,715	3,319,393
無形固定資産	198,723	193,250
投資その他の資産		
投資有価証券	1,352,153	1,525,791
その他	1,538,270	1,887,891
貸倒引当金	△6,096	△6,081
投資その他の資産合計	2,884,327	3,407,601
固定資産合計	6,321,766	6,920,245
資産合計	24,791,678	28,689,553

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	5,185,239	7,106,175
未払法人税等	705,419	1,050,548
役員賞与引当金	25,000	—
返品調整引当金	7,400	8,600
その他	675,541	703,421
流動負債合計	6,598,600	8,868,744
固定負債		
役員退職慰労引当金	16,472	16,472
退職給付に係る負債	898,152	945,136
その他	62,697	64,838
固定負債合計	977,322	1,026,447
負債合計	7,575,923	9,895,191
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,587,825	1,587,825
資本剰余金	1,694,890	1,694,918
利益剰余金	14,472,559	15,949,122
自己株式	△924,923	△926,913
株主資本合計	16,830,350	18,304,951
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,335	24,465
為替換算調整勘定	△93,052	△74,258
その他の包括利益累計額合計	△74,716	△49,792
少数株主持分	460,120	539,202
純資産合計	17,215,754	18,794,361
負債純資産合計	24,791,678	28,689,553

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業収入	16,521,326	21,078,570
営業原価	13,044,218	16,615,947
営業総利益	3,477,107	4,462,623
返品調整引当金繰入額	—	1,200
返品調整引当金戻入額	27,930	—
差引営業総利益	3,505,037	4,461,423
販売費及び一般管理費	1,489,311	1,889,674
営業利益	2,015,726	2,571,748
営業外収益		
受取利息	2,993	4,126
受取配当金	4,109	15,145
為替差益	42,365	41,535
受取手数料	7,409	7,333
事業組合投資利益	—	48,701
持分法による投資利益	14,966	—
貸倒引当金戻入額	10,531	—
その他	2,312	2,985
営業外収益合計	84,689	119,826
営業外費用		
持分法による投資損失	—	36,340
事業組合投資損失	218	—
固定資産除却損	4,336	287
その他	3	235
営業外費用合計	4,558	36,863
経常利益	2,095,857	2,654,711
税金等調整前四半期純利益	2,095,857	2,654,711
法人税、住民税及び事業税	751,997	1,031,920
法人税等調整額	106,319	△64,544
法人税等合計	858,317	967,375
少数株主損益調整前四半期純利益	1,237,539	1,687,336
少数株主利益	46,245	16,526
四半期純利益	1,191,294	1,670,809

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,237,539	1,687,336
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,123	6,130
為替換算調整勘定	38,672	18,794
その他の包括利益合計	47,796	24,924
四半期包括利益	1,285,336	1,712,260
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,239,091	1,695,734
少数株主に係る四半期包括利益	46,245	16,526

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,095,857	2,654,711
減価償却費	97,509	102,415
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△10,531	37,617
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△37,200	△25,000
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△27,930	1,200
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△35,765	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	46,983
受取利息及び受取配当金	△7,103	△19,272
持分法による投資損益(△は益)	△14,966	36,340
事業組合投資損益(△は益)	218	△48,701
固定資産除却損	4,336	287
営業債権の増減額(△は増加)	△1,907,252	△1,114,358
たな卸資産の増減額(△は増加)	△822,479	301,672
営業債務の増減額(△は減少)	3,134,533	1,919,735
未払消費税等の増減額(△は減少)	20,576	72,527
その他の流動資産の増減額(△は増加)	55,166	△891,124
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△290,812	9,006
その他	△126,366	△238,267
小計	2,127,790	2,845,774
利息及び配当金の受取額	7,237	10,826
法人税等の支払額	△941,488	△692,833
法人税等の還付額	4,457	21,889
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,197,997	2,185,655
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,500,000	△1,500,000
定期預金の払戻による収入	2,000,000	2,500,936
有形固定資産の取得による支出	△29,831	△183,608
有形固定資産の売却による収入	—	5,000
無形固定資産の取得による支出	△45,587	△49,342
投資有価証券の取得による支出	△270,400	—
子会社株式の取得による支出	—	△200,459
貸付けによる支出	—	△227,620
貸付金の回収による収入	1,550	12,729
その他	△32,529	△8,055
投資活動によるキャッシュ・フロー	△876,798	349,580
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△3,761	△2,098
自己株式の売却による収入	—	137
少数株主からの払込みによる収入	—	73,500
配当金の支払額	△132,400	△192,974
少数株主への配当金の支払額	△19,530	△10,944
その他	△5,348	△4,855
財務活動によるキャッシュ・フロー	△161,040	△137,236
現金及び現金同等物に係る換算差額	23,462	22,265
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	183,620	2,420,265
現金及び現金同等物の期首残高	8,126,336	7,024,401
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,309,956	9,444,666

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	アーティスト マネージメント 事業	メディア ビジュアル 事業	コンテンツ 事業	計		
営業収入						
外部顧客への 営業収入	13,975,751	1,430,722	1,114,852	16,521,326	—	16,521,326
セグメント間 の内部営業収 入又は振替高	26,928	87,879	52,584	167,392	△167,392	—
計	14,002,679	1,518,602	1,167,437	16,688,719	△167,392	16,521,326
セグメント利益	2,067,067	17,609	339,694	2,424,372	△408,646	2,015,726

(注) 1. セグメント利益の調整額△408,646千円には、セグメント間取引消去13,789千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△422,436千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	アーティスト マネージメント 事業	メディア ビジュアル 事業	コンテンツ 事業	計		
営業収入						
外部顧客への 営業収入	16,826,392	2,973,307	1,278,870	21,078,570	—	21,078,570
セグメント間 の内部営業収 入又は振替高	34,707	128,591	64,459	227,758	△227,758	—
計	16,861,100	3,101,898	1,343,329	21,306,328	△227,758	21,078,570
セグメント利益	2,459,372	142,175	413,120	3,014,668	△442,920	2,571,748

(注) 1. セグメント利益の調整額△442,920千円には、セグメント間取引消去7,448千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△450,368千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、平成26年10月21日開催の取締役会において、新事業「東京ワンピースタワー」プロジェクトの実施にあたり、当社連結子会社株式会社アミューズクエストによる有限責任事業組合の設立を決議し、平成26年10月22日付で当該有限責任事業組合を設立いたしました。

〔有限責任事業組合の概要〕

①名称	Amusequest Tokyo Tower有限責任事業組合
②所在地	東京都港区芝公園四丁目2番8号
③代表者の氏名	業務総括組合員 株式会社アミューズクエスト
④出資の額	3,000百万円
⑤主な事業の内容	東京タワーフットタウンビルにおけるテーマパーク「東京ワンピースタワー」の企画・制作及び興行
⑥設立年月日	平成26年10月22日
⑦開業予定	平成27年春予定
⑧出資持分	1,640百万円（内、間接保有 1,640百万円）
⑨業務執行の権限に対する割合	54.67%（内、間接保有 54.67%）